

 <p>一般社団法人熊本市保育園連盟</p>	<h1>市保連 だより</h1>	<h2>2024 (10月)</h2>	<p>令和6年10月1日発行 一般社団法人熊本市保育園連盟</p>
			<p>発行責任者 上野 誠之</p>
			<p>調査広報委員会</p>
			<p>委員長 今村 弘之 調査広報担当理事 藤川 顕彰 委員 竹下 賢一 富永 一吉 松間 詠蔵 村上 尚</p>
			<p>〒860-0004 熊本市中央区新町 2-4-27 熊本市健康センター新町分室 2階 TEL(096)322-0096</p>
			<p>[第540号]</p>

一般社団法人熊本市保育園連盟 創立75周年記念事業



令和6年8月24日(土)14時から熊本城ホール 2階シビックホールにて創立75周年記念事業(式典の部、講演の部)を行いました。

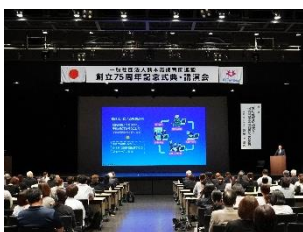


当日は、多数の来賓の方々にもご来場いただきました。式典の部では、国歌・連盟歌斉唱、物故者への黙祷、上野理事長の挨拶があり、創立75周年にあたり、熊本市長大西一史様 代理中垣内隆久副市長様、熊本市議会議長 寺本義勝様、全国私立保育連盟 会長 川下勝利様、日本保育協会 理事長 吉田学様、衆議院議員 西野太亮様、参議院議員 松村祥史様 代理 令夫人 松村みどり様よりご祝辞をいただきました。

寄贈式では、株式会社ピカッシュ平島 知雄 副社長様より上野理事長に連盟加盟全園への『nanozilla』が寄贈の目録が贈呈されました。



15時からの講演の部では熊本市教育長の遠藤洋路氏に「学校教育の現状と保育従事者の皆様への期待」という演題でご講演をいただきました。学校教育の現状をわかりやすくお話いただき、保育従事者に大切にしていってほしいことについてお話をいただきました。



多数の業者様から協賛をいただきますとともに、皆様のご協力により創立75周年記念事業を行うことができました。園長先生方をはじめ、当日ご協力いただいた皆様方に心から感謝申し上げます。

わくわく、ドキドキの保育 まんごく保育園



連日続いた真夏日。当園では涼を感じる取り組みとして、毎年子どもたちと一緒に冷やしそうめんを作ります。

園の裏の竹林で竹をとり、子どもたちとやすりをかけて器にし、みんなで育てた夏野菜を畑で収穫して、天ぷらや薬味に

していただきます。竹の器で趣を感じながら食べる冷やしそうめんは、子どもたちにとっても格別です。春には年長児と竹林で筍を掘り、全園児で皮を剥き、園庭で炭火焼きにして食し、夏には手作り蜜のかき氷、秋には園庭でさんまの蒲焼きを楽しんだり、子どもたちが植えたさつま芋を祖父母の方と一緒に収穫し、園庭に釜で火を焚き、ホクホクに蒸していただき



ます。また、収穫したさつま芋を甘露煮にし、羊羹を添えていただくなど、和菓子のマナーも学びます。

旬の食材を食べることの重要性や、様々な経験・体験を通して、季節の移り変わり、伝統的文化である和の心を育むことを大切にしています。

このように自然の恵みを受けながら、日常のなかで、子どもたちをはじめ職員も楽しみながら興味関心を深めていけるよう職員間で連携しながら様々な計画を立てています。



ちょっと遅めのラストサマーデイ つぼみ保育園



コロナウイルス感染対策により、さまざまな行事の見直しを行い、5類になってからもどういったかたちに戻していくか検討しました。その中のひとつ「お泊まり保育」。

多様な子どもたち全員が無理なく楽しめるようにお泊まりをやめてみました。しかし、特別な保育の機会をすべて無くすことはできません。ちょっと詰め込み過ぎましたが、1日の流れをご紹介します。



南熊本駅から電車に乗って雑草の森へ。いつもと違った環境で、思い切って体を動かし遊びます。お弁当を食べて室内活動。帰りはマイクロバスがお迎えです。園に到着し休憩後、少しだけおやつを食べます。それから自分たちでカレーとサラダ作りです。食後、園庭



でスタンプ、先生たちの縁日出店で、ゲーム・お買い物体験。アイスクリームを頬ばった後は締めには花火をして楽しみ、午後7時半過ぎにご家庭からのお迎えです。帰りは足下を自作の提灯が照らしてくれます。

今年はもう少し時期をずらし、雑草の森と園活動を分けて行う予定です。

年長児キャンプについて 光輪保育園



年長児キャンプを保育園で行いました。楽しみにしている子、初めて親元を離れることを不安に思う子、色んな気持ちの中、キャンプの日を迎えました。

キャンプでやってみたいことを事前に話し合い、決めていきます。夕食はカレーを作ることに決めました。そのためには何の材料があるか、どんな役割が必要かを考えていきます。かまどを作り、火を起こす準備に薪を割りました。かまどを作っている途中、土にひび割れができたり、バランスが悪く崩れたときは「もう一回、土でかためよう。」とバランスを考え、何度も作り直し、完成させていました。



その中で土を運ぶ人、石を運ぶ人、土、石を組み合わせていく人、と自然に役割分担ができていました。

保育士に頼らず、友達と話し合い、時間がかかっても自分たちの力でやり遂げる姿がみられました。これを機に、ひとまわり子どもたちが大きくなり、成長していく姿が楽しみです。



夏の楽しい思い出づくり たちばな保育園



当園では、今年度からコロナ禍以前に一般開放型の催事として行っていた“たちばな祭り(夏祭り)”を園内行事として残し、季節を問わない(今年度は6月)“TACHIBANA FAM FUN DAY”という開放型の催事を新たに始めました。園の職員が主催し、家族や友達と一緒に楽しい時間を

過ごしてもらおうというものです。想像以上に沢山の園児たちに来ていただき名前を通り楽しい時間となったようです。園としても嬉しい限りでした。



また、当園の夏の風物詩である“川遊び”も園児たちには大変人気で、毎年園庭には夏の時期に川が出現し、水のカーテンをくぐり抜けたり、プールでは味わえない流れる水で遊ぶことができ、楽し



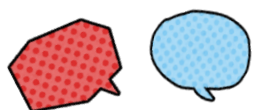
そうな園児たちの声が園庭にはいつも響き渡っています。水は地下水を掛け流しで利用するため冷たい水がとても気持ち良いようです。

いっぱい遊んだ後には、園で作っている巨峰を食べて毎年夏を大満喫しています。



市保連だよりについてのアンケート

市保連だよりについてのアンケートを募集しています。
QRコードよりご入力ください。
いただいたご意見をもとに、調査広報委員会で検討していきますので、
ご協力をよろしくお願いいたします。



子どものつぶやき募集

子どもたちのつぶやきを募集しています。
応募いただいた中から市保連だよりで紹介させていただきます。
ご協力をよろしくお願いいたします。
※すべてを紹介できない場合もありますので、
ご了承ください。



10月の予定



理 事 会	10月2日(水)	熊本市国際交流会館 国際会議室
看護師等研修会	10月10日(木)	熊本市国際交流会館 第3会議室・WEB
第29回わんぱくまつり	10月20日(日)	立田山野外保育センター (雑草の森)
園 長 会	10月22日(火)	市民会館シアーズホーム夢ホール 大会議室

